

(様式3)

事業所名 平和の里グループホームふさ

## 目標達成計画

作成日: 平成22年4月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34 ・ 35	日中を想定しての避難訓練は行っているが、職員が少ない夜間帯を想定しての避難訓練は実施できていない。	夜間における火災発生時の迅速な避難誘導及び初期消火を各職員が行えるようにする。	・消防署の指導を仰ぎ、夜間の火災マニュアルを作成する。 ・夜間帯を想定した避難訓練を個人単位で実際に行う。	6ヶ月
2	2	多世代との交流が少ない。	日常的に、地域住民との多世代間の交流を増やし、高齢者の日常を活性化する。	・近隣の小学校や幼稚園との交流の機会を持つ。	3ヶ月
3	19	ご利用者が日々、どんな生活を送っているのか、ご家族に十分に理解されていない。	施設でのアクティビティや行事を積極的に知らせることで、より施設を理解していただく。	・戸外掲示板の活用 ・毎月の暮らしぶりの報告の仕方を工夫する。	8ヶ月
4					
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。